

平成25年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

総務部

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
人事課	新たな採用試験方法の導入	6,708	知識偏重から人物重視の採用とするため、多くの民間企業が採用時に実施している総合能力試験(SPI2)を導入し、将来性のある優秀な人材を幅広く確保する。	6,500	B
人事課	職員養成塾	1,800	これからの自治体職員に必要な地方分権・地域主権を実行できる能力や知識など高い資質を持った職員を養成するための研修	1,500	B
文書法制課	政治倫理審査会の設置	367	政治倫理審査会を設置し、奈良市長等政治倫理条例の適切な運用を図る。	360	B
管財課	市庁舎北棟用非常用発電機新設に伴う設計	7,932	災害時に本庁舎北棟を防災拠点とするため、専用の非常用発電機設計を行う。	0	F
管財課	本庁舎長寿命化	62,795	本庁舎の「予防保全」を計画的に実施し、施設・備品の長寿命化を図る。 (非常用電源バッテリー、高圧受電、中央棟エレベーターの更新)	10,000	D
管財課	普通財産・荻住宅解体撤去	4,441	老朽化による荻住宅の解体撤去工事	0	E
保健所・教育総合センター管理課	保健所・教育総合センター駐車場整備	542,991	現在、保健所・教育総合センター駐車場は仮設であるため、JR奈良駅高架下土地を買収し利用者用駐車場を整備する。	473,000	B
契約課	入札制度改革経費	470	入札制度等改革検討委員会及び入札監視委員会の運営	470	A
契約課	CSR調達制度に係る経費	628	CSR調達制度検討委員会の運営	628	A

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成24年度に前倒ししたもの